

紀南病院広報誌

第35号

平成26年1月

つながり

紀南病院スローガン(25年9月～) 地域に開かれた病院に

クリスマスコンサートを開催



紀南高校吹奏楽部



三重大学医学部5年・加藤遼さん

12月18日夕刻、恒例の当院ハートフル委員会主催クリスマスコンサートが開催されました。まず紀南病院コーラス部から、「なごり雪」「野に咲く花のように」「花」の3曲が披露されました。そして、三重大学医学部の学生加藤遼さんによるピアノのソロ演奏が行なわれました。加藤さんはピアニストを目指していたということもあり、素晴らしい演奏を披露してくれました。最後は、紀南高校吹奏楽部による演奏が行なわれました。「ジブリメドレー」、「津軽海峡冬景色」、「クリスマスメドレー」等がのびのびと演奏されました。観客も一緒になって歌を歌い、温かい一体感に包まれ、一足早い素晴らしいクリスマスのひとときを過ごしました。



紀南病院コーラス部



平成26年 年頭あいさつ

紀南病院院長 須崎 真

皆様あけましておめでとうございます。

平成26年を迎えるにあたり、昨年を振り返るとともに、年頭のご挨拶を申し上げます。

去年は病院内外でいろいろな出来事があり、慌ただしく過ぎた、1年でありました。院内では2月にMRIの更新が行われ、新機種が導入されました。今回の装置は、ガントリーと呼ばれる、患者さんが検査時に入る輪のような構造の部分が、ゆつたりと広く取られており、検査時の患者さんの圧迫感が大幅に軽減されました。性能面でもすぐれており、診療精度の向上に寄与しています。

9月に行われたCTの更新でも、前機種と比較すると、格段に性能の向上がみられ、患者さんへの被ばくも軽減されており、地域の住民の皆さんの医療環境の向上にお役に立っていると思います。

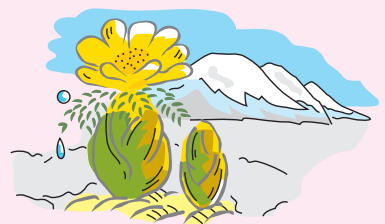
防災関係では、9月1日に県の防災訓練があり、この紀南地方の広域で行われました。自衛隊の災害救助船や三重大学医学部付属病院のDMATと呼ばれる災害医療チームも参加しました。また、住民の方々や紀南医師会の先生方も加わり、まさに官民一体の大掛かりなものとなりました。紀南病院も地域の拠点病院として参加し、鈴木英敬三重県知事の訪問なども受けました。訓練を通して、いろいろな問題点なども明らかとなり、大変有意義な訓練となりました。今後の我々の防災活動に生かしたいと思います。

10月には、伊勢神宮の式年遷宮がしめやかにかつ厳かに行われたことも印象に残っています。

県内の交通事情に目を向けますと、3月の紀勢大内山一紀伊長島間の紀勢道延長、6月の紀宝バイパスの開通。9月の熊野尾鷲道路の開通などがあり、県北部へのアクセスが一気に改善しました。難所であった矢ノ川峠や荷坂峠を通らなくてもよくなり、国道42号線を往来していた頃に比べると、隔世の感があります。三重県各地域へのアクセスはますますよくなり、医療連携も好転するものと思われます。

本館改築工事に関しましては、全国的な建築資材の高騰や工事関係技術者の不足などの影響で、入札が不調に終わりました。病院改築は我々の悲願でもあり、地域住民の皆様の期待に応えるためにも、今年は是非入札を成功させたいと願っております。皆様のご理解、ご支援があつてこそ、進めていけるものですので、今後ともご協力をお願い致します。

本年もこの地域の医療体制の改善に病院職員一同、邁進する所存ですので、どうか皆様の温かいご声援をお願いいたします。



職員による学会発表

第53回 全国国保地域医療学会in松江

10月4日(金)～5日(土)鳥根県松江市にて、全国国保地域医療学会が開催されました。

この学会では、全国各地より国民健康保険診療施設の病院が集まり、調査・研究している成果を発表することで、地域医療及び地域包括ケアの取り組みを共有し、関係者の相互理解と交流を図ることを目的とします。

当院からも医師、看護師、事務職の各1名が発表しました。

演題は、下記のとおりです。

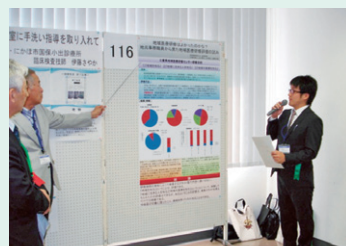
〈発表演題〉

『県下全29市町で医学生教育を行う』

三重県地域医療研修センター長兼内科総括 奥野 正孝

『内科外来患者のお薬手帳の実態調査』 内科看護師 奥 直美

『地元事務職員から見た地域医療研修評価の試み』 総務課 清水 裕人



第52回 全国自治体病院学会in京都



10月17日(木)～18日(金)京都府京都市にて、全国自治体病院学会が開催され、『紀南病院での経営改善に向けての薬剤管理指導料の算定向上への取り組み』(発表者：医事課・畑野卓滋)という演題で発表を行いました。内容は、薬剤部による薬剤管理指導料の算定率向上への流れと、その要因となった薬剤部の配置変更や、看護部と薬剤部の連携強化を、グラフを用いて発表してまいりました。

がん患者「^{なご}和みの会」クリスマス講演会

12月1日クリスマス会を開催し、以前紀南病院で勤務していた、三重大学整形外科の笠井裕一先生に「ミャンマーの医療支援」というテーマでユーモアたっぷりにお話をいただきました。

笠井先生には講演が終わった後も、患者会の方達と一緒に交流会に参加していただき、今年最後の和みの会を楽しく過ごすことができました。また来年の活動も計画し、次回は3月9日(日)餅つき大会に決まりました。初めての方もお気軽に参加してください。

お申込み・お問い合わせは紀南病院 宮向井看護部長までよろしくお願いします。



紀南病院組合議会臨時会を開催

11月22日、紀南病院組合議会臨時会が開催されました。

今議会の議案として、紀南病院組合議会議長の選任、職員の再任用に関する条例の制定、本館改築工事の補正予算等が提案されました。

新しい議長には、熊野市の前田桂之助氏が選任されました。職員の再任用の条例の制定は、年金の受給年齢が引き上げられ、無収入の期間が発生しないようにするための制度で、4月から当院職員に適用されることとなります。本館改築工事の補正予算は、9月の入札不調による工事内容の見直しで、7億8千7百万の予算の増額が認定されました。



紀南病院外来診療担当表

平成26年1月15日現在

区 分		月	火	水	木	金
内 科	初 診	中井 桂司副院長	浦吉 俊輔医師	玉置 英俊医長	小林 文人医長	森 将之医師 東良久医師(月1回第1)
	再 診		浦吉俊輔医師(午後)		玉置英俊医長(午後)	
	再 診		中井 桂司副院長	森 将之医師(午後)	尾辻 典子医師 (第1・第3午後)	・糖尿病専門外来(月1回) 住田 安弘医師 ・肝臓病専門外来(月1回) 杉本 龍亮医師 ・循環器専門外来(月1回) 山門 徹医師
	再 診	小林 文人医長	小林 文人医長	小林 文人医長	中井 桂司副院長	奥野正孝内科総括 (關めぐみ医師)
	ドック検診	關 めぐみ医師	關 めぐみ医師		關 めぐみ医師	
外 科	1 診	乳腺専門外来(第1月曜日) 小川 朋子医師	須崎 真院長			須崎 真院長
	2 診	坂口 充弘医師	小出 泰平医長	小出 泰平医長	小出 泰平医長	坂口 充弘医師
整 形 外 科	初 診	海野 宏至医師	植村 剛医長	海野 宏至医師	植村 剛医長	担当医師
	再 診	植村 剛医長	海野 宏至医師	植村 剛医長	海野 宏至医師	
脳神経外科	初 診	仲尾 貢二医長	仲尾 貢二医長	梶尾 廣医師	仲尾 貢二医長	仲尾 貢二医長
	午 後	仲尾 貢二医長	仲尾 貢二医長	脳ドック専門外来 仲尾 貢二医長	仲尾 貢二医長	仲尾 貢二医長
眼 科	1 診			久保 朗子医師	久保 朗子医師	久保 朗子医師
	2 診		日吉 敦寿医長	日吉 敦寿医長	日吉 敦寿医長	日吉 敦寿医長
産 婦 人 科	1 診	千田 時弘医師	關 義長医長	千田 時弘医師	關 義長医長	千田 時弘医師
	2 診	關 義長医長	千田 時弘医師	關 義長医長	千田 時弘医師	關 義長医長
小 児 科	1 診	間宮 範人医長	間宮 範人医長	間宮 範人医長	間宮 範人医長	間宮 範人医長
		小児発達外来 (第1月曜日 予約要) 成田 正明医師				
皮 膚 科	1 診				小出真紀医師(午後予約制)	
神 経 内 科	1 診					成田 有吾医師 木田 博隆医師 谷口 彰医師 松浦 慶太医師 もの忘れ外来(月1回) 佐藤 正之医師
泌 尿 器 科	1 診			矢崎 順二医師	高見 智世医師	
耳 鼻 咽 喉 科	1 診				松浦 徹医師(午前)	
歯 科 口 腔 外 科	1 診	渡邊 由裕医長	渡邊 由裕医長	渡邊 由裕医長	渡邊 由裕医長	渡邊 由裕医長
備 考	* 受付時間は午前7時30分～午前11時30分までとなっております。ただし、急患については時間外でも受付します。 なお、当院を初めて受診される患者様及び、診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。 * 内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です。健康診断で異常を指摘された場合も、結果票が紹介状の代わりになりますので、予約可能です(地域連携室までお電話下さい)。 * 整形外科の受付時間は午前7時30分～11時までとなります。 * 神経内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です(地域連携室までお電話下さい)。 初診は水曜日となります。 * 眼科は毎週月曜日は休診となります。 ・小児(中学生まで)の検査は午後の予約の為、予約が必要となります。(眼科外来までお電話下さい)。 ・コンタクトレンズの取り扱いはありません。 * 泌尿器科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です(地域連携室までお電話下さい)。 * 皮膚科は完全予約制の為、予約が必要です。電話予約が可能です(平日の、午後2時～5時までの間に地域連携室までお電話下さい)。					

紀南病院・きなん苑合同勉強会を開催

11月15日(金)、紀南病院・きなん苑合同勉強会が開催されました。

この勉強会は、各部署の日頃の研究成果や取り組みの発表を行い、相互の交流と活性化を図ろうと毎年開催しています。今年
は、8つの演題が発表されました。

<発表演題>

『大規模災害発生時における紀南病院の課題～9月1日総合防災訓練の反省から』 宮崎革弥(管理課)

『三重県地域医療研修センターの取り組み』 清水裕人(総務課)

『MRIが新しくなって何が変わったか?』 西一太(放射線科)

『認知症集団リハビリを1年10ヶ月やってきて見えてきたもの』 溝口洋一(きなん苑 作業療法士)

『医療制度改革による危機的状況に対するリハビリテーション科の取り組み』 松本公博(リハビリ科)

『私が前病院でしていたこと～専門医療院で専門医でない私がしていたこと』 北村宅矢(内科医師)

『記録について』 廣畑静(看護副部長)

『平成24年度 医療安全報告書集計について』 庄司育代(医療安全推進室看護師)

